



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2903 URL <http://www.shinobufoods.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 崇志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部副本部長 (氏名) 長尾 正史 (TEL) 06(6477)0113
 四半期報告書提出予定日 2019年11月5日 配当支払開始予定日 2019年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	26,209	6.8	687	12.9	703	13.7	545	30.6
2019年3月期第2四半期	24,541	3.8	608	△5.3	618	△4.4	417	△4.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 543百万円(24.9%) 2019年3月期第2四半期 435百万円(△0.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	43.98	43.20
2019年3月期第2四半期	33.07	32.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	28,944	12,370	42.3
2019年3月期	27,850	11,952	42.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 12,246百万円 2019年3月期 11,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.50	—	8.50	16.00
2020年3月期	—	8.00			
2020年3月期(予想)			—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	6.0	1,100	1.4	1,100	0.3	970	29.3	78.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	13,500,000株	2019年3月期	13,900,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,094,801株	2019年3月期	1,496,270株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	12,404,036株	2019年3月期2Q	12,629,747株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続きましたが、通商問題を巡る緊張の増大、金融資本市場の変動など依然として先行き不透明な状況が続いております。また、中食業界で事業を展開する当社グループの経営環境は、天候不順などに起因する原材料価格の高止まりや労働コストの上昇などに加え、2019年10月実施の消費増税が消費動向に影響を及ぼす懸念等、引き続き厳しい状況となりました。

こうした状況下、当社グループは中期経営計画（2016年3月期～2020年3月期）における4つの基本戦略、「継続的な売上成長」、「コスト競争力の強化」、「人材の育成」、「環境への取り組み」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、ラップおにぎりのおおきなおむすびシリーズがご好評をいただき、売上高は堅調に推移いたしました。また、より多くのお客様に商品のコンセプトを知っていただくため、昨年に引き続き「フードストアソリューションズフェア2019」へ出展し、新規カテゴリーの商談や新規取引先の開拓など、継続して販売力の強化に取り組ましました。また、商品開発においては、内製化にこだわり、食材の調理方法の研究などおかず一品一品を美味しくするための取り組みを行いました。

生産面では、新関西工場（大阪市西淀川区）が7月から順調に稼働を開始いたしました。新工場は、HACCPによる高い衛生管理体制の整備や、生産性向上のための最新機器の導入により、引き続き安全安心な商品を提供してまいります。

コスト面では、精米等の価格が高止まりで推移しておりますが、購買部による肉類や野菜等の調達方法の見直し等でコストの低減を図り、また、人員不足に起因する労務コストの増加については、積極的な設備投資による省人化に取り組ましました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高262億9百万円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益6億8千7百万円（前年同四半期比12.9%増）、経常利益7億3百万円（前年同四半期比13.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億4千5百万円（前年同四半期比30.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、有形固定資産の増加を主因に前連結会計年度末に比べ10億9千4百万円増加し、289億4千4百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、長期借入金の増加を主因に前連結会計年度末に比べ6億7千6百万円増加し、165億7千4百万円となりました。当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億4千5百万円を計上する一方で、配当金の支払1億5百万円等により前連結会計年度末に比べ4億1千7百万円増加し、123億7千万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは6億7百万円の収入（前年同四半期比6億8千7百万円収入減）となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益7億2百万円、減価償却費6億2千4百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、29億6千4百万円の支出（前年同四半期比3億1千2百万円支出増）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出30億1千1百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億7千7百万円の収入（前年同四半期比23億3千6百万円収入減）となりました。これは、主として借入れによる収入14億円、借入金の返済による支出7億9千1百万円、配当金の支払額1億5百万円によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、26億4百万円（前年同四半期比2億4千5百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社を取り巻く経営環境は先行きに対する不透明感が強まりつつあるものの、当社の主要事業は概ね計画通りに推移しております。

また当社は、経営資源の有効活用を図るため、大阪市西淀川区に所有している旧関西工場の土地、建物を売却することと致しました。これにより2020年3月期第3四半期連結決算において固定資産の売却等による特別利益を計上する見込みであり、これらも踏まえて、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想を修正いたします。

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,000	1,100	1,100	770	61 10
今回修正予想(B)	52,000	1,100	1,100	970	78 20
増減額(B-A)	0	0	0	200	
増減率(%)	0	0	0	26.0	
(ご参考)前期通期 (2019年3月期)	49,068	1,084	1,096	750	59 53

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,484	2,604
売掛金	5,003	5,229
商品及び製品	24	24
原材料及び貯蔵品	234	252
その他	178	479
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	9,923	8,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,030	7,474
機械装置及び運搬具（純額）	2,690	3,597
土地	7,348	7,348
建設仮勘定	3,822	712
その他（純額）	274	429
有形固定資産合計	17,167	19,561
無形固定資産	70	71
投資その他の資産		
その他	700	732
貸倒引当金	△12	△10
投資その他の資産合計	688	721
固定資産合計	17,926	20,355
資産合計	27,850	28,944
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,625	3,882
1年内返済予定の長期借入金	1,468	1,613
未払金	2,041	2,073
未払法人税等	285	245
賞与引当金	294	232
その他	639	540
流動負債合計	8,353	8,588
固定負債		
長期借入金	7,235	7,698
退職給付に係る負債	171	160
その他	137	126
固定負債合計	7,543	7,985
負債合計	15,897	16,574

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693	4,693
資本剰余金	3,254	3,015
利益剰余金	4,701	5,141
自己株式	△893	△653
株主資本合計	11,755	12,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56	52
退職給付に係る調整累計額	△3	△2
その他の包括利益累計額合計	53	50
新株予約権	115	118
非支配株主持分	28	4
純資産合計	11,952	12,370
負債純資産合計	27,850	28,944

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	24,541	26,209
売上原価	19,473	20,874
売上総利益	5,067	5,334
販売費及び一般管理費	4,459	4,647
営業利益	608	687
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	11	21
受取保険金	—	8
その他	12	11
営業外収益合計	24	41
営業外費用		
支払利息	11	23
その他	2	2
営業外費用合計	14	25
経常利益	618	703
特別利益		
違約金収入	—	32
特別利益合計	—	32
特別損失		
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	6	28
特別損失合計	6	33
税金等調整前四半期純利益	611	702
法人税、住民税及び事業税	179	190
法人税等調整額	12	△34
法人税等合計	191	155
四半期純利益	419	546
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	417	545

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	419	546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	△4
退職給付に係る調整額	△0	1
その他の包括利益合計	15	△3
四半期包括利益	435	543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433	542
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	611	702
減価償却費	536	624
株式報酬費用	25	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△42	△61
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5	△8
受取利息及び受取配当金	△11	△21
支払利息	11	23
支払手数料	0	0
固定資産売却損益(△は益)	—	5
固定資産除却損	6	28
売上債権の増減額(△は増加)	△9	△226
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1	△17
仕入債務の増減額(△は減少)	185	256
未払消費税等の増減額(△は減少)	25	△178
その他の資産の増減額(△は増加)	△57	△312
その他の負債の増減額(△は減少)	200	20
小計	1,473	837
利息及び配当金の受取額	11	21
利息の支払額	△11	△23
法人税等の支払額	△189	△232
法人税等の還付額	9	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,294	607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,633	△3,011
有形固定資産の売却による収入	—	58
無形固定資産の取得による支出	△16	△9
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他の支出	△2	△3
その他の収入	2	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,652	△2,964
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,402	1,400
長期借入金の返済による支出	△408	△791
自己株式の取得による支出	△79	△0
配当金の支払額	△94	△105
非支配株主への配当金の支払額	△3	△24
支払手数料の支払額	△0	△0
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,814	477
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,457	△1,879
現金及び現金同等物の期首残高	1,392	4,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,850	2,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

固定資産の譲渡

当社は下記のとおり2019年9月26日付で譲渡契約を締結し、2019年10月31日付で固定資産を譲渡いたしました。

(1) 固定資産譲渡の理由

経営資源の効率的活用及び財務体質の強化を図るため。

(2) 資産の内容及び所在地

名称：旧関西工場（大阪市西淀川区）

種類：土地、建物

(3) 譲渡日

2019年10月31日

(4) 譲渡先

譲渡先は国内法人ですが、譲渡先の要望により名称等の公表は控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。また、当社の関連当事者には該当いたしません。

(5) 当該事象の損益に与える影響

当該固定資産の譲渡により、2020年3月期第3四半期連結決算において固定資産売却益約200百万円を特別利益として計上する予定であります。